



## 一年間ありがとうございました

校長 堀部 千治

来る 3 月 23 日の卒業式、26 日の修了式をもって、今年度の教育活動を終えることとなります。保護者の皆様、地域の皆様には、ご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

卒業を迎える 51 名の 6 年生は、運動会、レインボーリング、大縄大会など、学校の様々な行事のなかで、いつも全校のリーダーとして頑張り、活動してくれました。これも、保護者や地域の皆様の温かな励ましがあったからこそ、6 年間小学校に通い続け成長することができたのだと思っています。富加小学校で学んだこと、歴史のある富加町で育ったことの誇りを胸に力強く巣立ってほしいと願っています。この一年間、学校を支えていただき感謝申し上げます。



平成 23 年度の教育活動の成果と課題を報告させていただきます。今までの指導や取組をふり返り、それらに基づいて次年度の教育活動計画の作成や改善をしています。

次年度も子どもたち一人一人の確かな成長をめざして、教職員が一団となって努力していきますので、ご協力・ご支援をお願いいたします。

平成23年度 富加小学校教育の成果と課題 職員の自己評価・保護者、児童アンケート結果から			よくできる・できるの合計			
			職員	保護者	児童	
1	授業の創造	① よく分かる授業	60%	88%	95%	
		② 漢字計算など基礎基本の力	75%	81%	88%	
		③ 個に応じた指導・進んで学習	100%	68%	88%	
2	人間関係の醸成	① 時と場に応じた挨拶・行動	29%	75%	87%	
		② よいとこみつけ	100%	75%	94%	
		③ 楽しい学校	100%	97%	97%	
3	生活習慣の育成	① 安全な登下校	29%	91%	90%	
		② 危険回避	38%	91%	94%	
		③ 進んで運動	80%	88%	91%	
		④ 給食指導・食育	89%	87%	93%	
4	図書館の利用	① 利用指導・読書指導	58%	65%	76%	
5	こだわり活動	① 気持ちの良いあいさつ	① あいさつ	63%	77%	89%
		② びかびか掃除	② 掃除	100%	94%	95%
		③ 明るい歌声	③ 歌声	100%	91%	95%
6	生徒指導	① 教育相談	100%	89%	83%	
		② 叱ることができる教師集団	100%	95%	87%	
7	開かれた学校経営	① 説明責任	70%	94%		
		② 地域連携	88%	97%		
		③ 明るく丁寧な対応	78%	96%		
		④ 適切な管理	100%	99%		

## 評価の考察 成果〇と課題▲

### 【重点1】 わくわくする授業，よく分かる授業の創造

- 教材研究や教具（デジタル教具）の活用により，子どもたちがわくわくする授業，よくわかる授業を行うことができた。（昨年度児童評価89%→今年度児童評価95%）
- 朝の会のお話タイムなどの実践で，子どもたちが話すことに慣れ，話す力に伸びが見られた。また，比べて聞き取る力もついてきた。
- 年度当初から全校一斉に学習姿勢づくりに取り組んできた成果が現れてきている。
- 国語や外国語活動の研究が深まり，新しい学習指導要領に対応した授業を行うことができた。
- ▲交流する中で深め合っていく力は，まだ十分ではない。自分で課題をよりよく解決しようとする力や子どもたち同士の関わりが弱いと感じる。
- ▲「進んで取り組む」については職員が100%よくできたと評価しているが，保護者評価は68%と低い。そのずれは，家庭学習について家庭では，言わないとやらないという姿があると思われる。今後は懇談会などで話題にして共通理解を深めたい。

### 【重点2】 仲間とよりよく生きるための人間関係の醸成

- 「あったか言葉運動」週間の取組や人権啓発ビデオの視聴の取組などから，児童同士の関わりで友達のようにこ見つけを進んでできる心が育ってきた。（職員評価100% 児童評価94%）
- 児童，保護者，職員ともに楽しく登校できていると感じている。（職員評価100%，保護者評価97%，児童評価97%）
- ▲学校内ではよく挨拶ができるが地域ではなかなかできていない事実が見られる。さらに道徳的指導の充実に努め，時と場に応じた言動がとれるように指導が必要である。児童の課題意識も高めたい。（職員評価29%，児童評価87%）

### 【重点3】 健康で安全な生活習慣の育成

- 学校の通学班担当者指導とついで見守り安全サポーターや保護者の協力で，安全な登下校について意識することができた。（保護者評価91%，児童評価90%）
- 児童は進んで運動に取り組み，偏食をせず給食を残さず食べるようなよりよい生活習慣が身につけている。
- ▲児童，保護者ともに安全な登下校や危険回避についてはよい評価をしている。しかし，本年度2件交通事故が起きたことは大変残念であった。今後さらに，自分の命を自分で守れる児童にするためPTA校外指導委員会の方との連携を深め，指導の手立てを工夫していきたい。

### 【重点4】 学校図書館の積極的な利用

- 低学年では国語の基盤となる読書を大切にしている，毎日学級ごとに図書館へ行き読書活動を楽しむことができた。高学年では，各教科の調べ学習に図書館を利用することができた。
- ▲児童の読書傾向をみると，自分の好きな読み物やクイズなどだけの本を借り，学年にあった文学作品に立ち向かえない児童がいる。また，調べ学習でも，その目的に合った選書がスムーズにできなかったり，必要な情報を見つけれなかったりする姿も見られた。学校図書館司書と連携し個人カルテ等個に応じた指導をしていきたい。
- ▲「家族読書」の取組を今年度は1回計画したが，来年度は家庭でも読書に親しむ時間を増やしていきけるような啓発活動や取組をさらに工夫したい。

### 【重点5】 こだわり活動の取組

- 朝の会の歌やこだわり活動の取組により，全校に歌声が響く学校になった。（児童評価95%）
- びかびか掃除を意識してどの学級でも時間いっぱい掃除を頑張る姿が見られた。（児童評価95%）
- ▲気持ちのいいあいさつについては，校内で進んで取り組んでいる姿を，地域にも広げていきたい。また，あいさつをすることが当たり前の姿になるよう児童の心に響く指導をしていきたい。

## 【重点6】信頼と愛情を基盤にして共感的理解に徹し、自己指導力を育てる生徒指導の推進

- 「お話週間」などの教育相談の機会を位置づけ、一人ひとりと向かい合い話す時間を確保することで子どもたちの人間関係や状況に合わせた指導をすることができた。生徒指導を中心として、全職員で対応する組織が機能していた。
- 児童が間違っただ言動を取ってしまったときには、それが誤りであることを児童自身が自覚できるような指導を徹底できた。
- ▲困ったことがあったら相談できるような場や信頼関係づくりに努める必要がある。（児童評価83%）
- ▲大多数の児童は「学校が楽しい」と回答しているが、全校で3人（昨年度4人）「楽しくない」と回答していた。これらの児童の思いを大切に受け止め指導していきたい。

## 【重点7】地域に開かれた学校経営

- 昨年度同様保護者から高い評価をいただいた。（保護者評価4項目平均96.5%）
- 月1回配布している校報「半布里」やHPでの公開で、学校の様子を保護者に伝えることができた。
- 学年・学級通信や連絡帳、電話等で子どもたちに関わる情報をできるだけ詳しく保護者に伝え、学校と家庭で連携して子どもたちを指導することができた。これからも連携を大切にしたい。

### 保護者のご意見・ご要望と学校の取組

ここでは、保護者の皆様から寄せられましたご意見・ご要望の中で主に学校全体に関わる内容とそれについての学校の取組や改善策についてご報告させていただきます。なお、個別の相談については、担任もしくは担当からご連絡させていただきます。特定の学年・学級に関するものは、1月、2月の学年・学級懇談会で話題にさせていただきます。プライバシー等の都合で、多少原文を変えて掲載させていただいているものがありますので、ご了承ください。

### 【学習・生活全般に関して】

- ◆通学班での登下校時に友達と仲良くできているか、ルールを守って歩行できているか心配です。
  - ◆通学班での一斉下校時に上級生からのいじめがないか心配しています。
  - ◆通学班での登下校時に上級生からけられたり、パンチされたりするそうです。先生に相談しましたが改善されていません。
- 学校では、生徒指導担当や教育相談・人権教育担当を中心に子どもたち一人ひとりを大切に考え、心に響く指導や道徳教育の充実に努めております。また、通学班での問題については通学班担当者や安全サポーターが同行して指導にあたりました。しかしながら、すぐには解決できない問題や、指導が十分な成果を上げられなかった場面があったとしたら、ご心配をおかけして申し訳なく思っています。今後も家庭や地域の皆様のご協力をいただきながら、全職員で子どもたちの生活を見守っていきたくと考えております。
- ◆登下校時に一緒に歩いてくださる地域ボランティアの方にとっても感謝しています。富加小学校は他の学校に比べ登下校時に付き添ってくださる先生が少ないそうですが、大丈夫でしょうか。
  - ◆10月の参観日に交通安全の講話を聞いた後、交通事故が続き残念に思いました。毎年交通安全について考えることができる時間をつくってください。
- 富加には地域ボランティアの方々がたくさんいらっしゃって本当にありがたいです。学校でも4月初の1年生下校や年3回の通学班会後では、職員と一緒に下校しています。また、月に2回保護者の皆様と一緒に登校指導しております。その他必要なときは適時登下校指導をしています。3学期には「富加小 いのちをまもるあいことば」を作成しました。これからも、日々交通安全については指導を行っていきます。

## 【学校全体・行事などに関して】

◆今後も2学期の通知表の所見はないのでしょうか。納得がいきません。大人になってもみるものですからぜひ書いていただきたいです。

→ 2学期末に個人懇談会をもたせていただきました。懇談会は、15分間という短い時間ではありますが、お子さんの学校での学習・生活のより詳細な様子をお伝えできる貴重な機会と考えております。また、顔を合わせてお話しすることで、担任と保護者の互いの思いを伝え合うことができると考え、2学期の所見に代えさせていただきます。どうぞご理解ください。

◆来年度は登下校の通学班の人数に変動はありませんが、今後減少する一方ですので通学班の在り方や登下校の安全について心配しています。

→ 通学班については、毎年構成する子どもたちがかわりますので、生徒指導担当と校外指導委員さんで年度末に翌年度の通学班について見直しをしています。

◆アンケートという名称なのに実名を書くことに不満があります。名称を「意識調査」などに変えてはいかがでしょうか。

→ 学校評価の保護者アンケートについては、文部科学省の「学校評価ガイドライン」の名称に合わせて行わせていただいています。また、記名については、それぞれの保護者様に個別に対応する必要がある場合もありますのでご理解、ご協力ください。

◆いつもは12月に個人懇談がありますが、学級に問題がある場合今後日程の変更はできませんか。

→ 問題があった場合は適時対応させていただきます。個別での問題はいつでも結構ですので、どうぞ学校にご相談ください。

◆12月に加茂郡小学校巡回美術展が行われましたが、今年は16:30まででした。仕事の関係上16:30過ぎにしか学校へいけないので今年は参観できず残念でした。もう少し考慮していただけませんか。

→ 来年度は開催時間をもう一度検討します。

◆うさぎ小屋のうさぎが1匹で淋しそうです。池が汚いです。整備し、良い環境をつくって欲しいです。

→ うさぎと鯉の飼育は4年生の児童が担当し、1匹のうさぎをととても大切に飼育しております。学校で飼育する動物が増えますと長期休業中などの児童の負担が大きくなりますので、現状のままで飼育をしたいと考えております。また、池の掃除は定期的に行っていますが、季節によっては樹木の落ち葉等で汚かったこともあるかと思えます。これから環境美化に努めたいと思えます。

保護者の皆様からの貴重なご意見をありがとうございました。今後とも、本校の教育活動へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

